



第60期 中間報告書

平成29年4月1日から平成29年9月30日まで



ロームシアター京都

ローム株式会社

証券コード 6963



代表取締役社長 澤村 諭

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。
ここに、第60期第2四半期累計期間(平成29年4月1日から平成29年9月30日まで)における概況をご報告申し上げます。

業績の概要

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、米国経済が堅調に推移したことに加え、欧州や日本経済も回復基調を維持、さらに中国経済に持ち直しの動きが見られるなど、緩やかな回復傾向となりました。

エレクトロニクス業界におきましては、自動車関連市場は、アメリカで新車販売台数が減少傾向となりましたが欧州や日本で順調に推移したことに加えて、「安全」、「環境」などに対するニーズの高まりからエレクトロニクス製品の実装率の向上が続き、堅調に推移しました。産業機器関連市場につきましても、IoT化の進展などによりFA機器関連市場が大きく伸びるなど、好調に推移しました。民生機器関連市場につきましては、スマートフォンやPCは調整局面となりましたが、ゲーム機関連が好調に推移し、また省エネ型エアコンなど各種家電製品についても堅調に推移しました。

ロームグループにおきましては、従来に引き続き自動車関連市場や産業機器関連市場などへの製品ラインアップ強化や、海外系顧客への販売強化を進めました。また、新製品・

新技術の開発と、それらを組み合わせたソリューション提案の強化に努めるとともに、「Zero Defect(不良ゼロ)」の実現に向けた先進の品質管理体制の構築とスマートファクトリー化の推進など、「生産革新」を進めました。

このような状況のもと、当第2四半期連結累計期間の売上高は2,004億3千6百万円(前年同期比16.6%増)となり、営業利益は297億6千1百万円(前年同期比88.5%増)となりました。

経常利益につきましては、312億1千2百万円(前年同期比278.4%増)となり、親会社株主に帰属する四半期純利益は231億8百万円(前年同期比183.9%増)となりました。

今後の見通し

世界経済は堅調な米国経済や回復基調を維持する欧州や日本などに牽引され、全体としては回復傾向が続くと予想されます。

エレクトロニクス市場においては、民生機器市場において今後は季節的な調整が見込まれるものの、ロームグループの注力市場である自動車関連市場、産業機器関連市場は着実な

成長が続いております。

こうした状況の中でロームグループでは、引き続き成長が見込まれる自動車・産業機器関連市場への拡販、海外市場における顧客サポート体制の強化など、売上の拡大と収益力の強化に努めてまいります。

以上のような状況を踏まえ、平成30年3月期の通期連結業績予想につきまして、下記のとおり見込んでおります。

通期業績予想(連結)

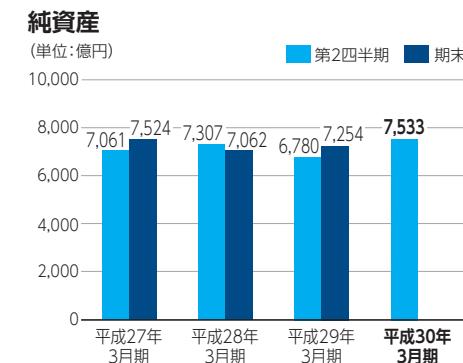
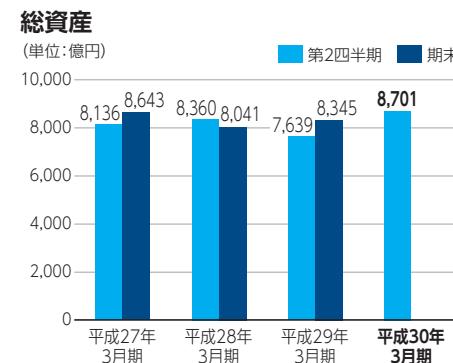
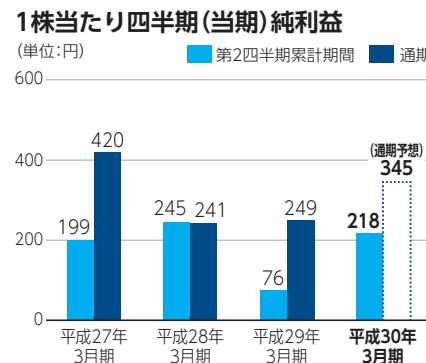
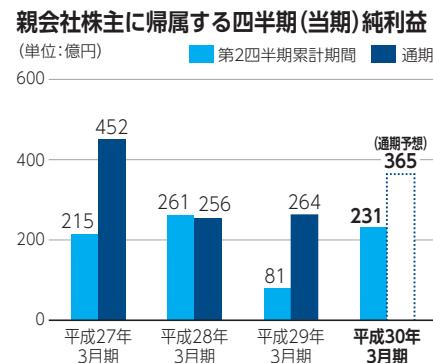
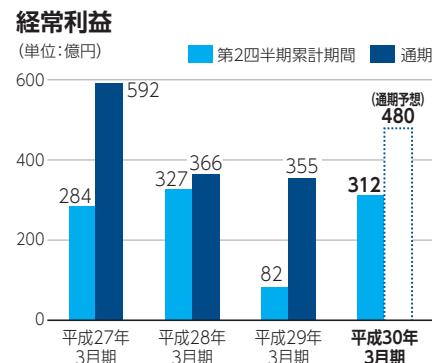
(単位:億円)

	平成29年3月期	平成30年3月期予想	前期比増減率
売上高	3,520	3,900	+10.8%
営業利益	318	490	+54.0%
経常利益	355	480	+34.9%
親会社株主に帰属する当期純利益	264	365	+38.1%

※平成30年3月期下期の為替レートは、1米ドル=105円を前提としております。

株主の皆様には、一層のご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

平成29年12月 代表取締役社長 澤村 諭



セグメント別の概況



コンチネンタルAG社様から、 3年連続「サプライヤー・オブ・ザ・イヤー」受賞！

ロームは、ドイツの世界的な自動車電装品メーカー、コンチネンタルAG社様から、2014年以來3年連続で、優秀サプライヤーとしての表彰を受けました。コンチネンタルAG社様では、グループ全体で約2,700社に及ぶサプライヤーの中から、品質、技術、物流、コストなどが優れた会社を選定し、「サプライヤー・オブ・ザ・イヤー」として表彰しています。2016年度は最終的に15社が選ばれ、ドイツ・レーゲンスブルグで表彰式が行われました。ロームでは、注力する自動車関連市場などに向けて、より高品質な製品やサービスの提供に努めていきます。



コンチネンタルAG社様から授与された表彰状と表彰盾

ロームのイルミネーションが、京都の夜を照らします！



ローム本社周辺のイルミネーション

ロームでは、今年も11月24日から12月25日までの1カ月間、本社のある京都市右京区で、季節のイルミネーションを行っています。本社の敷地に面した春日通り沿いの並木道を中心に86本の木々に約86万個のライトを点灯、冬の風物詩として楽しんでいただいています。また、JR京都駅前のローム京都テクノロジーセンターにおいても、ビル全体を彩る「京の光暦」のライトアップを従来から実施しており、訪れる人を楽しんでいただいています。

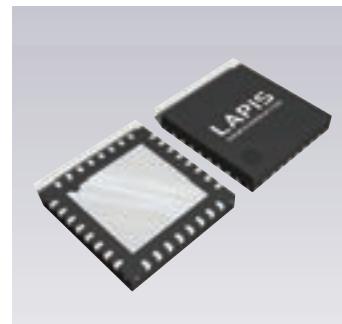


ローム京都テクノロジーセンター「京の光暦」

場所
京都市右京区西院溝崎町21 ローム株式会社 本社周辺

点灯スケジュール
2017年11月24日から12月25日までの1カ月間、16:45～22:00まで

IoTの進化に貢献！ 2つの国際規格に対応したデュアルモード無線通信LSIを開発！



デュアルモード無線通信LSI「ML7404」

グループ会社のラピスセミコンダクタは、IoTの無線通信の新分野として普及が期待されている低電力広域通信 (LPWA: Low Power Wide Area) 向けに、業界で初めて2つの規格に対応した無線通信LSI「ML7404」を開発しました。

近年、IoTの通信方式として普及しつつあるLPWAの中には複数の規格が存在しています。今回開発した「ML7404」は、世界30カ国以上で採用が進み、国内でも首都圏を中心に展開され始めた無線方式「SIGFOX」と、同一システムの妨害波耐性が高く、より多くの端末をネットワーク傘下に収容できる特長をもつ無線方式「IEEE802.15.4k」の、2つの通信規格に対応しました。

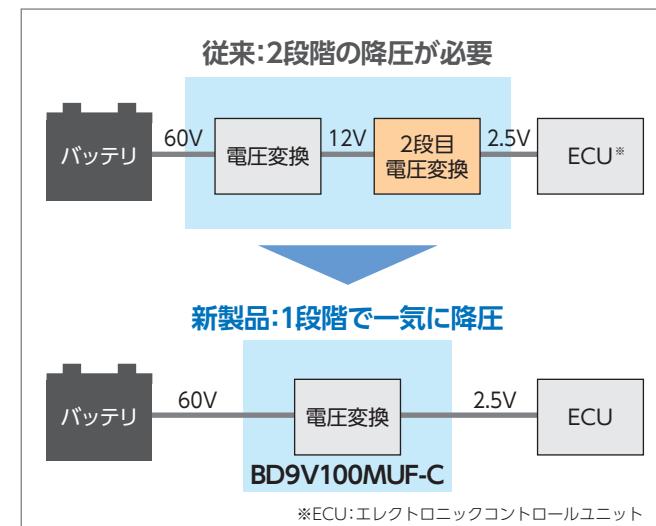
この業界初のデュアルモード対応により、効率的にIoTシステムを構築することが可能となり、同時に低消費電力化にも貢献します。

電圧60Vから2.5Vに一気に降圧、 マイルドハイブリッド自動車向けに高効率電源ICを開発！

ロームは、48V系電源システムを搭載し、高いコストパフォーマンスを実現することで注目が集まるマイルドハイブリッド自動車など向けに、高効率のDC/DCコンバータ「BD9V100MUF-C」を開発しました。

従来、車載システムに必須の2MHz動作を常時行いつつ、48VからECU (Electronic Control Unit) を駆動させるために必要な3.3Vや5Vに直接降圧できる電源ICは存在せず、これまでは、中間電圧をつくり2段階で降圧する必要がありました。

今回開発した「BD9V100MUF-C」は、48V系電源システムなど、高電圧から低電圧への電圧変換を“1つの電源IC”で構成できるようになるため、マイルドハイブリッド自動車をはじめ、産業用ロボットや基地局のサブ電源などのアプリケーションの小型化や、システムの簡略化に大きく貢献します。



四半期連結財務諸表

四半期連結貸借対照表

科目	当第2四半期 (平成29年9月30日)	前期 (平成29年3月31日)
資産の部		
流動資産	518,410	495,958
現金及び預金	284,206	264,916
受取手形及び売掛金	93,567	76,700
電子記録債権	5,577	5,132
有価証券	28,806	42,582
商品及び製品	21,739	23,197
仕掛品	39,777	38,699
原材料及び貯蔵品	26,333	24,800
繰延税金資産	9,337	9,047
未収還付法人税等	309	1,137
その他	9,261	10,285
貸倒引当金	△504	△541
固定資産	351,788	338,545
有形固定資産	234,593	231,270
建物及び構築物	75,075	76,611
機械装置及び運搬具	67,251	65,952
工具、器具及び備品	7,406	7,068
土地	66,974	66,961
建設仮勘定	17,887	14,676
無形固定資産	11,461	10,513
のれん	5,182	5,355
その他	6,279	5,157
投資その他の資産	105,733	96,760
投資有価証券	89,386	81,084
退職給付に係る資産	1,646	1,435
繰延税金資産	2,559	2,685
その他	12,559	11,961
貸倒引当金	△418	△406
資産合計	870,199	834,503

(単位：百万円)

科目	当第2四半期 (平成29年9月30日)	前期 (平成29年3月31日)
負債の部		
流動負債	73,152	69,050
支払手形及び買掛金	13,054	12,193
電子記録債務	9,492	8,657
未払金	18,519	22,382
未払法人税等	7,745	3,790
繰延税金負債	—	2
事業整理損失引当金	215	224
その他	24,124	21,798
固定負債	43,677	40,001
繰延税金負債	30,352	28,195
退職給付に係る負債	11,186	10,693
その他	2,137	1,111
負債合計	116,829	109,051
純資産の部		
株主資本	760,296	745,653
資本金	86,969	86,969
資本剰余金	102,403	102,403
利益剰余金	618,704	604,057
自己株式	△47,781	△47,777
その他の包括利益累計額	△7,399	△20,667
その他有価証券評価差額金	32,122	25,438
為替換算調整勘定	△34,787	△40,942
退職給付に係る調整累計額	△4,734	△5,163
非支配株主持分	473	466
純資産合計	753,370	725,452
負債純資産合計	870,199	834,503

四半期連結損益計算書

科目	当第2四半期 累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	前第2四半期 累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
売上高	200,436	171,858
売上原価	127,959	115,150
売上総利益	72,477	56,707
販売費及び一般管理費	42,715	40,921
営業利益	29,761	15,786
営業外収益	2,221	1,784
営業外費用	769	9,323
経常利益	31,212	8,247
特別利益	92	76
特別損失	412	350
税金等調整前四半期純利益	30,892	7,973
法人税、住民税及び事業税	8,703	1,894
法人税等調整額	△931	△2,057
法人税等合計	7,771	△163
四半期純利益	23,121	8,136
非支配株主に帰属する四半期純利益 又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	12	△2
親会社株主に帰属する四半期純利益	23,108	8,139

(単位：百万円)

四半期連結キャッシュ・フロー計算書

科目	当第2四半期 累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)	前第2四半期 累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	35,083	28,939
投資活動によるキャッシュ・フロー	△28,602	△10,658
財務活動によるキャッシュ・フロー	△8,478	△6,912
現金及び現金同等物に係る換算差額	3,098	△17,202
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,101	△5,833
現金及び現金同等物の期首残高	246,015	231,802
現金及び現金同等物の四半期末残高	247,116	225,968

(単位：百万円)

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

「日本フィル エデュケーション・プログラム 小学生からのクラシック・コンサート2017」と「夏休みコンサート2017」を開催！

小学生を主な対象としたクラシックコンサートが、ロームシアター京都で開催されました。これは、クラシック音楽を幅広い層に楽しんでもらうことを目的にしたもので、5月に開催された「小学生からのクラシック・コンサート」は、ナビゲーターと指揮者が扮したモーツァルトとチャイコフスキーによるかけ合いや、前方のスクリーンに指揮者の表情を投影するなど、オリジナリティ溢れる音楽イベントとなりました。



夏休みコンサート

また、8月の「夏休みコンサート」は、関東で40年以上行われている親子コンサートの先駆的存在で、本格的なオーケストラの演奏のほか、バレエ「白鳥の湖」やオーケストラの演奏をバックにみんなで歌える曲もあり、子どもたちはもちろんのこと、大人も楽しめるコンサートとして大歓声とともに幕を閉じました。

未来のエンジニア育成へ向け、モノづくり授業を実施！

ロームでは、2010年から京都市内の小学生を対象に、ローム製品を使った「モノづくり授業」を行っています。ロームの若手社員が小学校を訪問して抵抗器や半導体素子を使った回路の工作を教えるなど、子供たちにモノ作りの楽しさを教えています。

2016年度は約1,900人の子供たちに「モノづくり授業」を実施しました。



モノづくり授業

これらの活動は、国内外のロームグループ各拠点でも同様に取り組んでいます。

また、立命館高校が主催する世界21カ国、約200名の理系高校生が京都で科学について交流する「Japan Super Science Fair (JSSF)」に2013年より参加し、電子回路のワークショップを実施しています。

これらの経験を通じて、将来社会に価値を生み出すことができるエンジニアが一人でも多く生まれることを期待しています。

14年連続でFTSE4 Good Index Seriesの構成銘柄に選定されました！

近年、ESG(環境・社会・ガバナンス)投資が盛り上がりを見せる中、世界的なSRIインデックスの1つである「FTSE4 Good Index Series」の構成銘柄に14年連続で選定されました。

また、年金積立金管理運用独立行政法人(GPIF)が新たにESG投資指数として選定したFTSE Blossom Japan Indexの構成銘柄151社にも選定されました。

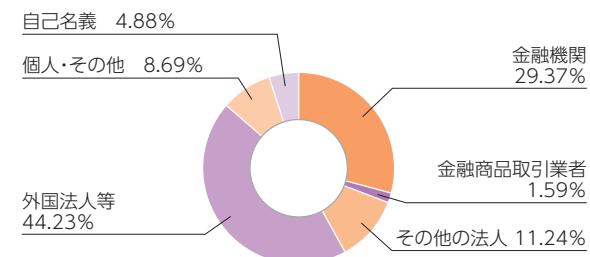


Japan Super Science Fair

■ 株式の状況

発行可能株式総数 300,000,000株
発行済株式総数 111,200,000株(自己株式5,425,218株を含む)
株主数 19,938名

■ 所有者別株式分布状況

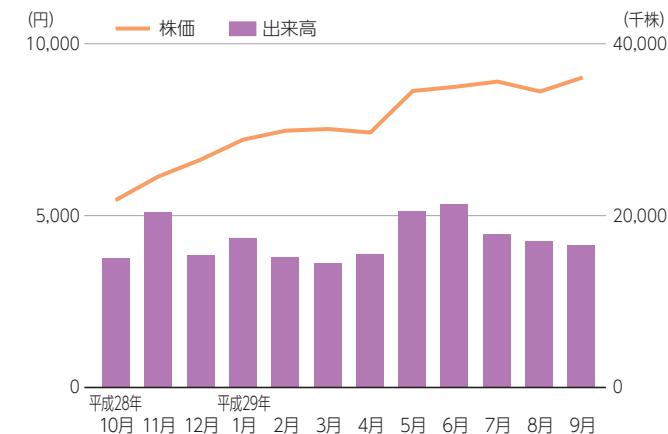


■ 大株主(上位10名)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	9,274	8.76
公益財団法人ローム ミュージック ファンデーション	8,000	7.56
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	7,883	7.45
株式会社京都銀行	2,606	2.46
佐藤 研一郎	2,405	2.27
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口9)	1,884	1.78
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口5)	1,694	1.60
STATE STREET BANK WEST CLIENT-TREATY 505234	1,521	1.43
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505225	1,485	1.40
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口1)	1,319	1.24

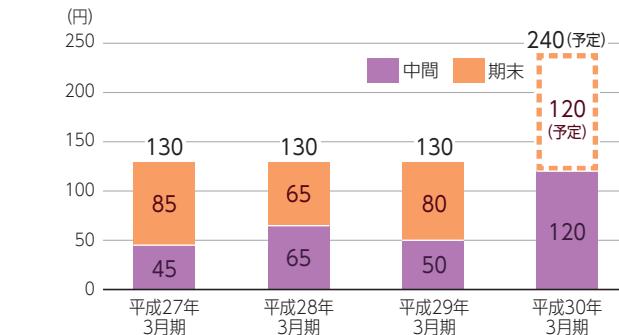
(注) 1. 持株数は千株未満を、持株比率は小数点第2位未満を、それぞれ切り捨てて表示しております。
2. 当社の自己株式(5,425千株)は、上表から除外しております。
3. 持株比率は発行済株式の総数から自己株式を除いた数に基づき、算出しております。

■ 株価と出来高



(注) 株価は各月の取引日の終値の単純平均を、出来高は月間の推移を表示しております。

■ 配当金の推移



ローム ホームページ
<http://www.rohm.co.jp>

投資家情報
<http://www.rohm.co.jp/web/japan/investor-relations>





社名について

半導体メーカー・ローム (ROHM) の社名由来は創業当時の生産品目である抵抗器 (Resistor) の頭文字「R」に抵抗値の単位Ω [ohm] を組み合わせせたものです。「R」は信頼性 (Reliability) にも通じており、品質を第一とするロームの企業姿勢を示しています。

■ 会社概要

社名 ローム株式会社
(ROHM COMPANY LIMITED)

本社 〒615-8585 京都市右京区西院溝崎町21
TEL (075) 311-2121
FAX (075) 315-0172

設立年月日 昭和33年9月17日

資本金 86,969百万円

従業員数 3,203名 (ロームグループ22,823名)

■ 役員 (平成29年11月11日現在)

※取締役社長 澤村 諭
専務取締役 東 克己
藤原 忠信
取締役 松本 功
山崎 雅彦
末永 良明
佐藤 研一郎
川本 八郎
西岡 幸一

監査役(常勤) 柴田 義明
仁井 裕幸

監査役 千森 秀郎
村尾 慎哉
喜多村 晴雄

(注)

- ※印は、代表取締役であります。
- 取締役 川本八郎及び西岡幸一は、会社法第2条第15号に定める社外取締役であります。
- 監査役の5名は、会社法第2条第16号に定める社外監査役であります。
- 当社は、取締役 川本八郎、西岡幸一の両氏、及び監査役の5名を、東京証券取引所の定めに基づく独立役員として指定し、当該取引所に届け出ております。

■ 株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで

株主確定の基準日 定時株主総会、期末配当 3月31日
中間配当 9月30日

単元株式数 100株

株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社

同事務取扱場所 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部
〒541-8502 大阪市中央区伏見町3丁目6番3号
TEL (0120) 094-777 (通話料無料)

金融商品取引所 東京証券取引所

公告方法 以下の当社ホームページに掲載しております。
<http://www.rohm.co.jp>

(ただし、事故その他やむを得ない事由により電子公告によることができないときは、日本経済新聞に掲載いたします)

【株式に関するお手続きについて】

「住所・氏名のご変更」、「配当金受け取り方法のご指定」、「単元未満株式の買取請求」、「単元未満株式の買増請求」等各種お手続きの窓口は、次のとおりとなります。

なお、株券電子化までに証券保管振替機構(ほふり)を利用されなかった株式につきましては、三菱UFJ信託銀行株式会社に管理口座(以下、「特別口座」といいます)で管理されております。

- 証券会社等の口座にて保有されている株式にかかるお手続き
→お取引のある証券会社等にご照会ください。
- 特別口座にて保有されている株式にかかるお手続き
→特別口座管理機関である三菱UFJ信託銀行株式会社にご照会ください。

なお、下記のご照会等につきましては、株主名簿管理人である三菱UFJ信託銀行株式会社にお申出ください。

- 「支払期間経過後の配当金に関するご照会」
- 「郵便物等の発送と返戻に関するご照会」
- 「株式事務に関する一般的なお問合せ」

三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部

住所：〒541-8502 大阪市中央区伏見町3丁目6番3号
テレホンセンター：(0120) 094-777 (通話料無料) (受付時間：平日9:00～17:00)
ホームページ：<http://www.tr.mufg.jp/daikou/>

ローム株式会社

本社 〒615-8585 京都市右京区西院溝崎町21
TEL (075) 311-2121 FAX (075) 315-0172
URL <http://www.rohm.co.jp>

